

筑波大学 社会・国際学群 社会学類

令和6年度 推薦入学試験 筆記試験問題冊子

(注意事項)

1. 問題冊子1部、解答用紙2枚が配られているか、確認してください。
2. 解答用紙の所定欄に、受験学群・学類、氏名、受験番号を記入してください。
これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
3. 解答用紙については、下書き用紙をはずして使用してください（下書き用紙は回収しませんので、自由に使って結構です。）解答は、原則として横書きとします。なお、表題をつけるかつけないかは、解答者の判断に任せます。

問題 1, 2 の双方に解答せよ。

問題 1.

資料に紹介されるように一部の地域で鉄道路線の廃止が検討されることがある。仮に、鉄道路線が減少した場合、地域社会にどのような影響があると考えられるか資料を踏まえて意見を述べよ。

資料：大坂 直樹、「JR九州「日田彦山線 BRT」、開業初便に何人乗った？ 豪雨で被災した鉄道を転換「ひこぼしライン」」東洋経済 ONLINE,2023/09/04、
(<https://toyokeizai.net/articles/-/698809>) (アクセス 2023 年 10 月 24 日) (問題作成にあたって、一部文章を削除した。)

問題 2.

商業施設や社会インフラ（ガス・上下水道・道路・学校・公園など）が創出ないし撤去された場合のメリット・デメリットを具体的事例を挙げつつ、関わりうる様々な主体への影響に言及しつつ多角的に検討せよ。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)